

計測制御分野で最新のシステムを提供する

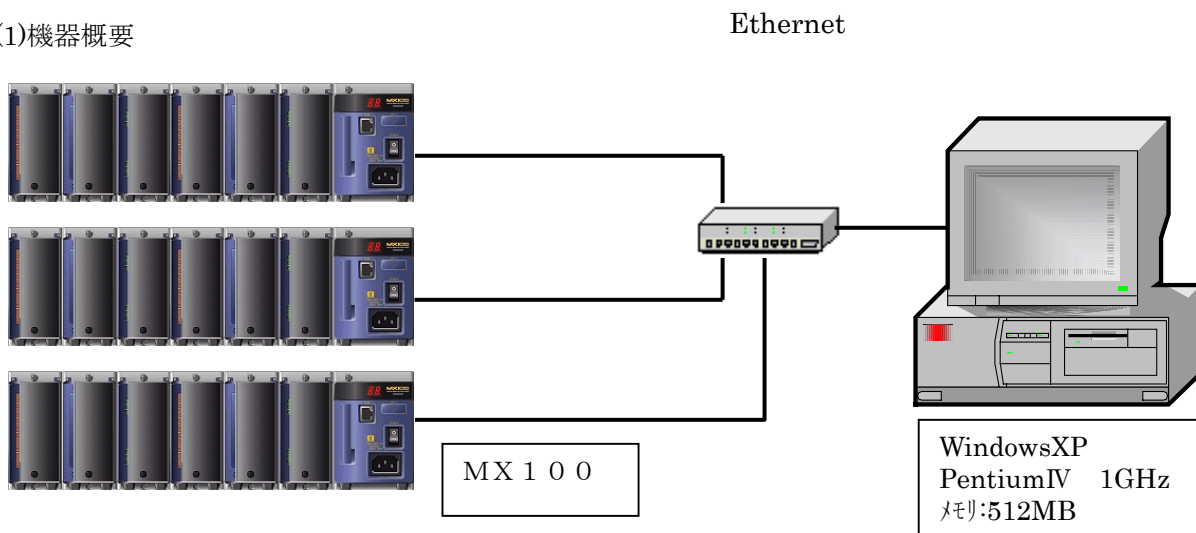
ハビリス納入事例紹介

MX100使用CO₂カーエアコンデータ収集システム

地球温暖化への影響低減のため、現在主流となっている代替フロンHFC-134aに変わる冷媒として、自然冷媒であるCO₂ エアコンの開発が進んでおります。エアコンの試験ベンチでは、温度・湿度・圧力・流量・電圧等、多岐にわたる多点データ収集と冷媒の物性演算機能が必要です。

本事例は、横河電機㈱のデータロガーMX100からデータを収集し、冷媒物性演算及びCO₂カーエアコンの性能試験を行うシステムです。

(1)機器概要



- ①測定機器 横河電機㈱: PCベース高速データアキュイジションユニット MX100
モジュール: 10ch中速ユニバーサル入力モジュール
6ch4線式RTD抵抗入力モジュール
- ②測定周期 最短0.5秒データ収集
- ③演算 CO₂冷媒物性演算、空気物性演算をデータ収集と同時に、画面表示・保存。
(エンタルピ・エントロピ・飽和温度・飽和圧力・粘性・密度・比熱・比体積等)
- ④表示グラフ CO₂モリエル線図、トレンドグラフ、XYグラフ、系統図グラフィック等
- ⑤冷媒 他の冷媒の物性演算組込、モリエル線図描画への対応も可能

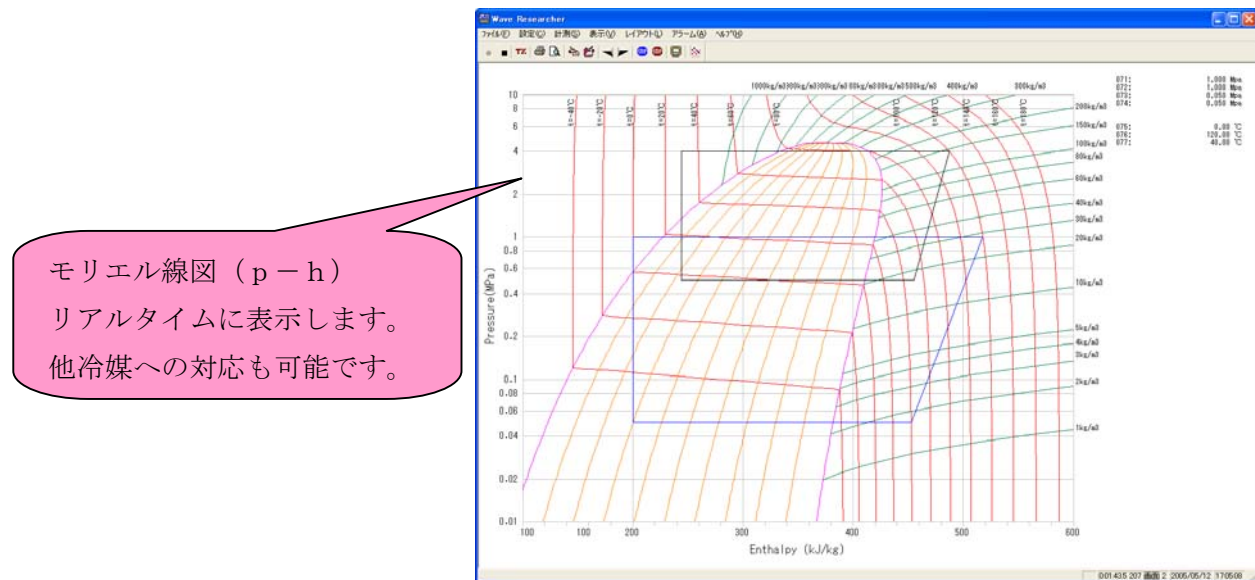
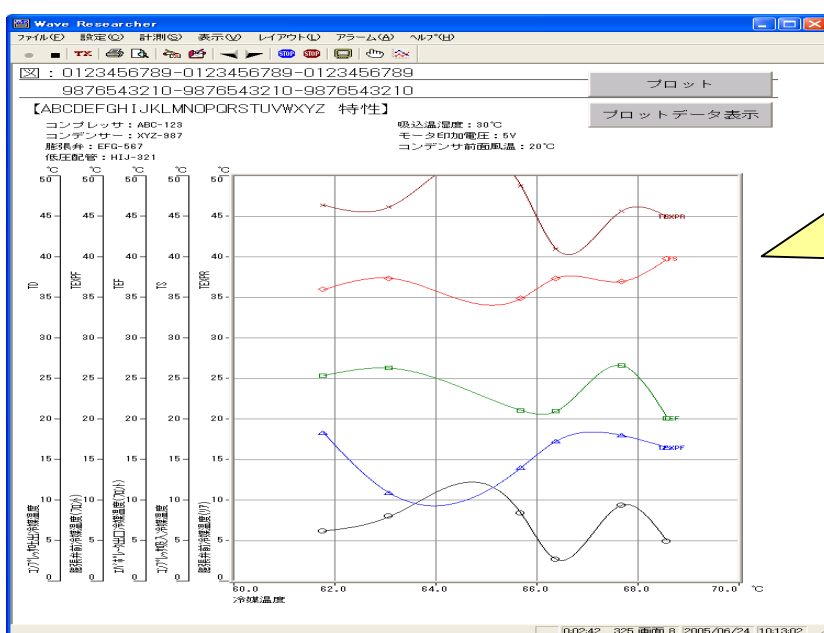
「システムの概要」

(1)当システムは、CO₂カーエアコンの性能試験の各データを、横河電機株製：MX100から0.5秒間隔でデータ収集を行うとともに、冷媒物性のリアルタイム演算結果やCO₂モリエル線図を画面表示します。当システムでは、0.5秒周期でのデータ収集としています。MX100の特徴であるマルチインターバルでのデータ収集も可能です。

(2)主な処理内容について

データ収集中は、モリエル線図やトレンドグラフ、メーターグラフ、ビットマップ等を使用した画面で収集データを表示します。また、各入力データから算出した冷媒物性演算結果も収集データと同様に画面表示します。表示画面は、「Wave Researcher」®の機能であるレイアウト編集機能にて、自由に作成することができます。

また、任意のポイントをXYグラフにプロット、スプライン曲線で表示します。



お問い合わせ先

株式会社ハビリス システム営業部

URL: <http://www.habilis.co.jp>

〒108 東京都港区芝4-7-1 西山ビル

Tel : 03-3769-6291 Fax : 03-3769-6285